



平成28年12月8日

各位

会社名 株式会社 南都銀行  
代表者名 取締役頭取 橋本 隆史  
(コード番号 8367 東証第1部)  
問合せ先 執行役員経営企画部長 横谷 和也  
(TEL. 0742-27-1552)

### 新中期経営計画の策定について

当行は、今後3年間（平成29年4月～平成32年3月）を計画期間とする新中期経営計画を策定いたしましたので、その概要につきまして下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 経営ビジョン

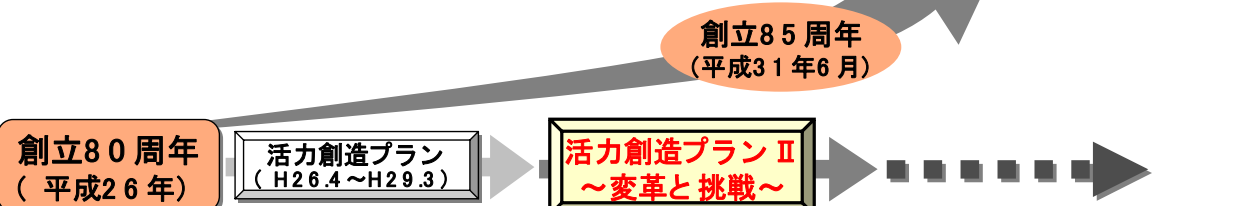
**「活力創造銀行」**  
(期間: 平成26年～平成36年)

■地域金融機関として優れた金融機能・コンサルティング機能を発揮するとともに、「夢」と「誇り」に溢れた企業風土の醸成を通じて、銀行および当行営業地域の活力を創造する銀行をめざす。

#### 2. 新中期経営計画の名称・期間・位置づけ

**「活力創造プランⅡ ～変革と挑戦～」**  
(期間: 平成29年4月～平成32年3月)

■金融環境の変化を踏まえ、筋肉質な体質への変革に取り組む3年間とし、85周年を迎える最終年度には、収益面や財務体質等において、確実に成果をあげていく。



### 3. 基本的な考え方

<b>■地域経済力の創出</b>
地域社会との共創を目指し、営業エリアの地域活性化に全力で取り組む。
<b>■お客さま志向のサービス提供</b>
お客さまの多様化するニーズに迅速に対応し、最適かつ高度なサービスを提供する。
<b>■業務刷新による生産性・収益性の向上</b>
「4つの改革」(意識・営業・事務・経費)による「営業の質」「事務の質」「人材の質」の向上を通じて、生産性・収益性を向上させる。
<b>■高度な経営管理態勢の構築</b>
リスク管理や収益管理等を強化し、環境の変化に機動的に対応できる経営管理態勢を構築する。

### 4. 重点戦略

		(取組方針)	
② 4つの改革の推進	① 地域の活性化	人材・組織戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「まち・ひと・しごと」の各分野において主導的な役割を果たし、地域の活力を創造する。</li> <li>■挑戦する行員気質の醸成、人材育成システムの強化、ワークライフバランスの実現により、人材と組織の活性化を図る。</li> </ul>
	意識改革	基盤・マーケット戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■店舗・営業態勢を見直し、お客さまとの接点を強化するとともに質の高いサービスを提供する。</li> </ul>
		個人戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■お客さまのライフステージにしっかりと寄り添い、あらゆる世代において最も身近な相談相手となる。</li> </ul>
		法人戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■企業の成長ステージに合わせて、コンサルティング機能を発揮し、ソリューション等を提供することにより、お客さまの真のメインバンクを目指す。</li> </ul>
		大阪戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■拠点の連続性を基本として、経営資源の積極的な投入や再配分により、当行のプレゼンスを高めていく。</li> </ul>
		地公体戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各地方自治体に対しファイナンス、コンサルティング機能を発揮し、取引深耕を図る。</li> </ul>
		市場運用戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■適正なリスクテイクを図りつつ運用手法を多様化し、収益の増強を図る。</li> </ul>
		グループ戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■グループ力を活かし、総合金融サービスを提供していくことで、連結利益の増加を図る。</li> </ul>
	営業改革	事務運営戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■営業店・本部事務を抜本的に見直し、効率的な組織へ変革する。</li> </ul>
		経費戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■経費全般を見直し、経費構造の転換を図る。</li> </ul>
③ 経営管理の高度化			<ul style="list-style-type: none"> <li>■経営管理を高度化することで、事業モデルをしっかりと支えるとともに、お客さまからの信頼をさらに高める。</li> </ul>

### 5. 目標指標

	31年度目標	27年度実績
OHR	70%未満	79.32%
非金利収益比率	20%台	11.73%
自己資本比率	10%程度	9.11%
ROA	0.3%以上	0.20%
ROE	5%以上	4.76%

※各指標の計算式

- ・ OHR : 経費 / コア業務粗利益
- ・ 非金利収益比率 : 非金利収益 / コア業務粗利益
- ・ 自己資本比率 : 自己資本 / リスクアセット
- ・ ROA : コア業務純益 / 総資産
- ・ ROE : 当期純利益 / 純資産

以上

【本件に関するお問合せ先】 TEL : 0742-27-1552  
経営企画部 中島・岡田・岡本